

第 25 期第 2 回運営委員会報告

日時：2009 年 5 月 16 日 17:00～21:40

場所：幕張メッセ国際会議場 203 号室

出席者：津田敏隆、家森俊彦、清水久芳、石井守、塩川和夫、小田啓邦、山本衛、齋藤昭則、阿部琢美、畠山唯達、坂野井和代、河野英昭、村田功、堤雅基、篠原育、吉川一朗、木戸ゆかり、長妻努

0. 前回議事録（第 25 期第 1 回運営委員会及び第 24 期第 9 回運営委員会）を承認した。

1. 学校教育 WG からの出版物に関する現状（北）

・学校教育 WG で高校の理科教員のための教科書を作っている。教員に参考にしてもらい、教育に役立ててもらおう。24 期で運営委員が査読し、現在、執筆者が最終の原稿をまとめている。正式な本の題目は、「太陽－地球系科学」（第 1 部：新しい太陽像、第 2 部：太陽地球環境、第 3 部：地球内部電磁気）。

・出版は遅れているが、年表の完成後、夏ぐらいまでには出したい。

・著者：SGEPSS 学校教育 WG、監修：SGEPSS、謝辞に名前を入れる。

2. 協賛・共催関係（清水）

・3 件の依頼を承認した。

(1) 共催：第 53 回宇宙科学技術連合後援会（日本航空宇宙学会）

2009 年 9 月 9-11 日 京都大学吉田南キャンパス

(2) 協賛：第 27 回レーザーセンシングシンポジウム（レーザーレーダ研究会）

2009 年 9 月 3-4 日 那須高原 ホテルエピナール那須

(3) 協賛：日本流体力学会年会 2009（日本流体力学会）

2009 年 9 月 2 日～4 日 東洋大学白山キャンパス

3. 入退会審査（清水）

・9 名の入会が承認された。

正会員（一般）：田中康之（所属：JAXA 宇宙科学研究本部、推薦者：寺沢敏夫、吉川一朗）、竹内昭洋（東海大学、長尾年恭、佐柳敬造）、宮腰剛広（海洋研究開発機構、陰山聡、草野完也）、埜千尋（東北大学、笠羽康正、藤原均）

正会員（海外）：下山学（University of Calgary、阿部琢美、今村剛）

正会員（学生）：白石隆文（富山県立大学、三宅壮聡、石坂圭吾）、下野貴也（筑波大学、山崎俊嗣、小田啓邦）、北村成寿（東北大学、小野高幸、寺田直樹）、八木学（名古屋大学、関華奈子、三好由純）

・5 名の退会が認められた（武井恵雄、原和臣、仲田季寧、足原修、有賀規）。また、1 名

の除籍を行った（中山浩）

・学生会員更新の申し込みがあまり提出されていない。もしもまだしていない人がいたら、至急手続きをするようにしてほしい。

4. 第 20 条の学会規約改訂について（山本）

・近年導入された学生発表賞に対応するための規約の改定。今後の手順は、5 月 17 日の評議会で説明し、了解が得られれば総会に出す。学会後に内規を整備し、運営委員会にメールで回してはかる。

5. 会計関係

5. 1. H20 年度決算関係の報告（阿部）

・会計資料に基づいて報告。特に大きな問題はなし。
・毎年 6 - 7 月に行う会計監査の委員を品川裕之会員・橋本武志会員にお願いした。

5. 2. H21 年度予算計画外の支出について（阿部・山本）

・学会特別表彰のメダル作成（山本）：金属製のものは高価なので、ガラス製のもので検討する。
・学会創立 60 周年特別事業関係の支出：本を製作中であるが、出版に向けての方針の具体化が遅れている。担当運営委員で具体策の策定を急ぐことになった。

6. 助成関係

6. 1. 国際学術交流事業の審査（吉川）

・4 名の応募があり、それぞれ 2 名の運営委員が審査結果を報告。さらに運営委員会で議論の末、宮下幸長氏（名大 STE 研）、吉岡和夫氏（東大理）の 2 名に決定した。
・本当に困っている人からの応募が増えるように努力すべきではないかとの指摘があった。具体的には、助成に落ちたら投稿を **withdraw** しなければならない、という状況を避け、また、採用されたらこのサポートだけで旅費と滞在費をきちんと出せるようにするべきではないかとの指摘があった。

6. 2. 国際研究集会支援の審査（山本）

・1 件の審査を行ったが、準備状況を申請者に確認し、次回の運営委員会で審査することとなった。

6. 3. 井上科学振興財団への推薦について（山本）

・例年通り少なくとも一人を推薦する方向で検討していく。会員から推薦をつのる。

6. 4. 日本学術振興会賞、藤原セミナーの案内（山本）

- ・希望される方は手を挙げてほしい。

7. 連合大会・秋学会関係

7. 1. 連合大会プログラム委員について（吉川・小田）

- ・今回は新・旧の SGEPS 委員が出席してもらう。

7. 2. 秋学会特別セッション（篠原）

- ・2件応募があったが、審議の結果、「月周回衛星「かぐや」による STP 研究の新展開」を秋学会の特別セッションとして採択することとした。

7. 3. Web 投稿、LOC からの情報など

- ・山本総務、篠原委員、金沢大学 LOC で進める。

8. アウトリーチ活動について（長妻）

- ・衛星設計コンテストに人を派遣。審査委員は遠山文雄会員が留任、実行委員、企画委員はアウトリーチ担当で後任を検討する。
- ・地学オリンピック日本委員会の支援（協賛金 10 万円）：今年は協賛金を出すことを決定。

9. 男女共同参画関係について（木戸）

- ・連合大会の男女共同参画のリエゾンのメールリストにいろいろな公募情報が流れるので、今後、SGEPS のメールリストに流す。
- ・秋学会の保育室について、そろそろ準備を始める。
- ・坂野井和代会員が JPGU の男女共同参画委員の副委員長になる。同会員が SGEPS 代表として出るということを運営委員会として承認した。

10. EPS 関係（齋藤）

- ・科研費が採択された。1050 万円が採択額。引き続いて入札を行い、例年通りテラパブが落札。
- ・古い JGG を JST でアーカイブする事業。極地研にバックナンバーが集めてあるので、スキャンする作業を開始させる。

11. 学会創立 60 周年記念事業（石井）

- （予算に関する議論と同じ）

12. Web・メールリスト関係（堤）

- ・学会 Web を順次更新している。間違いがあったら指摘してほしい。
- ・SGEPSSBB に間違えて返信してしまう問題を避けるために、SGEPSSALL と同じように、一度、総務・庶務に自動転送し、確認してから流すようになる。
- ・SGEPSSBB (会員からの自由投稿) と SGEPSALL (運営委員会からのメール) との違いがわかりにくいので修正する。
- ・Web 掲示板の SGEPSBB への SPAM 投稿があったので対応。自動投稿不可にした。

1 3. 会報発行予定 (河野)

- ・5月29日投稿締切、6月25日配布予定。

1 4. 総会 (第125回、5月18日) における運営委員の役割分担を決定した。

1 5. その他

・デンマークの地磁気観測 (DMI) の閉鎖に関する嘆願書 (家森) : Danish Meteorological Institute (DMI) のグリーンランドでの地磁気観測が来年末で終了する。SGEPSS として継続の嘆願書を出すこと出すことに決定した。

・学会連合について (石井)

- ・5月16日の昼に拡大理事会が開催された。
- ・連合大会でのプラズマ宇宙物理合同セッションの提案を採用。
- ・会員数が伸びていない。1万人計画であったが現時点でも5千人に達していない。
- ・理事を正式に決定するための選挙を行う。10月1-30日が選挙 (Web 上で投票)。

開票は11月6日。同じ日にセクションプレジデントの選挙が開始。今年中には体制がきまる。

1 6. 次回運営委員会開催日

- ・例年通りだと、7月下旬から8月上旬。時期は調整。場所は東京とする。
(塩川和夫)